

5 漁業災害補償関係勘定

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	35	リース債務(短期)	0
有価証券	2,270	引当金	
短期貸付金	3,558	賞与引当金	3
その他の流動資産	18	その他の流動負債	1
流動資産合計	5,881	流動負債合計	3
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		リース債務(長期)	0
建物	1	引当金	
減価償却累計額	△ 0	退職給付引当金	72
その他の有形固定資産	4	固定負債合計	72
減価償却累計額	△ 2	負債合計	75
有形固定資産合計	3	(純資産の部)	
2 無形固定資産	0	I 資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	2,860
長期貸付金	200	地方公共団体出資金	1,438
敷金・保証金	1	民間出資金	1,523
投資その他の資産合計	201	資本金合計	5,821
固定資産合計	204	II 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	146
		積立金	23
		当期末処分利益	20
		(うち当期総利益)	(20)
		利益剰余金合計	189
		純資産合計	6,010
資産合計	6,085	負債純資産合計	6,085

1. 貸借対照表

- (1) 平成21年度末における資産総額は60億85百万円(9百万円増)である。主な内訳は、漁業共済団体に対する短期貸付金35億58百万円(10億61百万円減)、有価証券22億70百万円(10億70百万円増)である。
- (2) 負債総額は75百万円(11百万円減)である。主な内訳は、退職給付引当金72百万円(10百万円減)である。
- (3) 純資産総額は60億10百万円(20百万円増)である。主な内訳は、政府及び都道府県等からの出資金58億21百万円(増減なし)、利益剰余金1億89百万円(20百万円増)である。

2. 損益計算書

平成21年度の経常費用は47百万円(26百万円減)、経常収益は68百万円(29百万円減)で、この結果、当期総利益は20百万円(2百万円減)となった。これについては、積立金として整理する。

損益計算書

(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
一般管理費		事業収入	
人件費	35	貸付事業収入	
直接業務費	0	貸付金利息	54
管理業務費	8	事業収入合計	54
賞与引当金繰入	3	退職給付引当金戻入	5
減価償却費	0	財務収益	
一般管理費合計	47	受取利息	4
財務費用	0	有価証券利息	5
		財務収益合計	9
経常費用合計	47	経常収益合計	68
経常利益	20		
当期純利益	20		
当期総利益	20		